

現代民俗学会第4回運営委員会 議事録

日時：2008年12月7日 11:30～12:50

場所：仏教大学6号館401教室

出席：石本・菅・塚原・徳丸・古家・渡部

欠席：宮本・板橋・小川・小島・佐野・高桑・八木

1. 会計報告

会計担当（石本委員）より新入会員・会計について報告があった。新入会員については、すでにメーリングリスト上の審議により4名の入会を承認済みである。

2. 雑誌創刊号について

編集担当（渡部委員）より編集業務についての報告があった。

(1) 寄稿者への意思確認について：執筆依頼先に対して、執筆意思の確認中である。事実上の寄稿者は予定数を確保している。

(2) 編集担当MLについて：編集業務の便宜のためメーリングリストを開設、運用中である。

引きつづき編集担当よりつきの提案がなされた。

(1) 追加の執筆依頼について：すでに予定数の執筆者に達したことを踏まえ、追加の執筆依頼を行わない方針であることが説明された。

(2) タイトル案の会員意見募集について：編集担当から、会員に意見募集を行う方針となった。

(3) 研究会の扱いについて：編集担当から、研究会の発表内容の活字化について案が提示された。

(4) 会誌のデザイン等について：編集担当から、会誌のデザイン等について検討中であることが報告された。デザインの詳細については編集担当に一任された。

3. 研究会・総会について

研究会担当（菅委員・徳丸委員）より、下記の提案等が行われた。

(1) 第3回研究会について：発表者の公募形式（Call for Papers）をとることが提案され同意した。続いて Call for Papers の案が提示され承認した。

(2) 第2回総会について：総会の内容については現在具体案の検討に移っており、詳細については今後確定することなどが報告された。

(3) 総会実行委員会について：総会立ち上げの実行委員会を選定する必要があるむねの提案があり、合意した。さらに総会における会則の改正や選挙規定の制定にむけて、運営委員会内の庶務を中心に作業にあたる方針とする。

(4) 総会会場は宮本会長の尽力により武藏大学に確保されている。

5. その他

(1) 早急にHPのコンテンツの充実や体裁の整備が必要である。委員会内の担当者に依頼する。

(2) HPのうち過去の準備委員会時代のコンテンツについては速やかに公開する。

(3) 会員参加の情報交換のためのメーリングリスト等の設定について今後検討する。

(4) 次回（第5回）運営委員会は1月中に開催する。日程は今後調整する。

以上